

令和6年度 学校経営方針について

平素は、本校の教育にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度からようやく学校生活を以前の形に戻す方向となり、さまざまな教育活動ができるようになりました。以前から行っていた学校の教育活動をもう一度見直し、今の子どもたちに必要な力を育成するため、内容を検討しながら進めているところです。そして引き続き「不易と流行」という言葉にもあるように、変わらないものを大切に、時代の変化に合わせて変えていくものを再度見直しながら、校区のめざす子ども像である「実力ある大人」の育成に向けて取り組んでいきたいと思っています。また予測不能と言われるこれからの時代にたくましく生き抜くための資質・能力を身に着けるために、現行の学習指導要領の基本理念のもと、子どもたちが仲間とともに、感性を豊かに働かせながらその力を身に着けられるように、授業改善を進めていきます。安全・安心な学校づくりを行うために、地域保護者の皆様と力を合わせ、さらに子どもたち自身にも主体的に考えられるように働きかけていきたいと思っています。

今年度も教職員一同力を合わせて教育活動を行ってまいります。どうぞ引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

【高槻の教育がめざす子ども像】

人や社会とつながり、学び続け、よりよい自分と社会を創る子ども

【阿武山中学校区のめざす子ども像】

「実力ある大人」を育てる

～自分でがんばる みんなでがんばる やり続ける 力の育成～

【学校教育目標】

学び合い 支え合い 高め合う子どもの育成

～学ぼう つながろう やりぬこう！～

【阿武山小学校のめざす子ども像】

- ◆命を大切にする子
- ◆思いやりをもち、自分も人も大切にする子
- ◆自ら学び、自ら考え、正しく行動する子
- ◆目標をもち、意欲的に頑張る子
- ◆仲間とともに、力を合わせてやり抜く子

本年度の重点取り組み

1. 「健やかな体の育成」 安全教育、安全管理、安全指導の取り組みの充実
2. 「確かな学力の育成」 学習指導要領に基づいた授業づくり、家庭学習の充実
3. 「豊かな心の育成」 特別支援・人権・道德教育の充実、いじめ防止、不登校対策の実施

1. 健やかな体の育成（安全教育、安全管理、安全指導の取り組みの充実）

- ①体育授業における安全管理、安全指導の充実をはかります。
- ②安全教育（災害・生活・交通）を行い、主体的に行動（危険予測・回避）する能力や態度を育成します。
- ③屋外行事、体育的活動時の天候等による計画の変更・中止等、適切に判断し、児童の安全確保に努めます。
- ④食物アレルギー対応訓練、不審者対応訓練、避難訓練など、教職員研修を充実させるとともに、児童自身が自分の身を守る学習を系統的に行います。また給食調理員さんと連携して食育の推進を行います。
- ⑤授業で使用する教材・用具など日常の安全点検を実施します。また学習環境の整備（教室内ならびに校内の美化、整理整頓）に努めます。
- ⑥今年度も「たてわり活動」を取り入れ、高学年が主体的に学校を良くしていく経験を重ねることで、みんなが安心できる学校づくりを子どもたちとともに行います。

2. 確かな学力の育成（学習指導要領に基づいた授業づくり、家庭学習の充実）

- ①学習指導要領の理念に基づく各教科の見方・考え方を醸成させるための「主体的・対話的で深い学び」のある授業と、単元を見通した「指導と評価の一体化」をめざした授業づくりの研究に取り組みます。
- ②「言葉の力」の育成、基礎学力の定着に向けて研究・実践を行います。
- ③阿武山中学校区の連携型小中一貫教育を推進し、9年間を見通した児童生徒の学びの保障に取り組みます。また、中学校区で「学び続ける力」を育むための、家庭学習の充実について実践・研究を進めていきます。

3. 豊かな心の育成（特別支援・人権・道德教育の充実、いじめ防止・不登校対策の実施）

- ①「つながりを力に」を踏まえた障がい理解教育の充実や、「ともに学び、ともに育つ」学級集団の育成をはかります。
- ②視覚支援、ユニバーサルデザインなどの手法を積極的に取り入れ、一人一人の教育的ニーズに応じた授業づくりを進めます。
- ③人権教材や道德教育を通して「すべての人の人権が尊重される豊かな社会」、「差別のない社会」、「個人としての尊厳が重んじられる社会」を形成していくための豊かな心の育成を育みます。
- ④いじめや不登校の未然防止、早期発見・解決に向けた組織的な取り組みの充実（アンケートと個人懇談、居場所づくり、絆づくり）をはかります。
- ⑤子どもたちが9年間を見通した自らの生き方について夢や希望を育むことができる取り組みを昨年度校區で作成した「阿武山中学校区キャリア教育全体計画」を活用しながら推進します。
- ⑥不登校等支援員や SC、SSW 等と連携しながら、学校の居場所づくりや居心地のよい学級づくりに取り組みます。